

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・雇用、教育、福利厚生など雇用条件で差別しない体制を構築している。・障害者雇用に努め現在4人の雇用がある。					5.1 5.2 5.5					8.5 8.7 8.8	10.2 10.3					16.1 16.2 16.7	
		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・ハラスメント禁止の旨を就業規則に明記している。					5.1 5.2 5.5					8.5 8.8						16.1	
		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・労働基準法の改正内容を経営者を含め全社員で共有している。											8.5 8.8						
		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・外国人技能実習制度技能実習生等の外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備を行っている。				4.4							8.7 8.8	10.2 10.3					
		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・安全管理者、衛生管理者を選任し、ISO委員会及び安全衛生委員会の下、安全パトロールを行っている。・毎朝ラジオ体操の実施。					3						8						
		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・毎年ストレスチェックを実施。					3												
		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・障害者雇用や高齢者雇用を実施している。・女性の現場雇用を積極的にやっている。					5.1 5.5						8.5	10.2 10.3					
		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・部署ごとに必要な時に勉強会を実施している。・要資格項目について受講させている。（フォークリフト、小型移動式クレーン等）				4	5.5						8	9					
		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・同一労働同一賃金に向け改善している。					5.5						8.5	10.2 10.3					
		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・毎年健康診断を実施し、産業医の指導の下社員の健康増進に努めている。・毎朝ラジオ体操を実施。					3						8						
環境		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・廃棄物の取り扱いを業としているので、リサイクル 適正処理を全社をあげて取り組んでいる。											11.6	12.4		14.1			
		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・太陽光パネルで発電した電力について把握し管理している。										7.3				13			
		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・本社工場リサイクルプラントの屋根上に太陽光パネルを設置し発電に取り組んでいる。・休憩時消灯に努めている。・車輛等の無駄なアイドリングSTOPを心掛けている。											7.2 7.3			12.4	13.3		
		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	・法令で規制されている有害化学物質が含まれる産業廃棄物について廃掃法に基づく処理を行っている。・必要に応じて安全データシートの提出を受けている。					3.9			6.3				11.6	12.4				
		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・油等の流出に備え 油水分離槽を設け悪影響を及ぼさないようにしている。								6.6								15	
		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・鉄 古紙 プラスチック等の マテリアルリサイクル可能なものすべてのリサイクルを行っている。														12.5	14.1		
		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	・雨水をタンクに貯め、積極的に利用している。							6.4 6.6										

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・ISO14001(2015年)を取得し取り組んでいる。			3.9			6	7						12	13.3	14	15					
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ														12.6								
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・本社工場屋根上に太陽光パネルを設置 発電している。							7.2							13							
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・木の剪定くず、草等を廃木材と共に破砕して燃料用チップとして活用。・本社工場内にタンクを2つ設けて雨水を貯めて利用している。													12.2	13	14	15					
22	公正な 事業 慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・職務上の権利を利用して自己の利益を図った場合解雇することを就業規則に記載している。																			16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則 服務心得に記載 周知している。																				16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・営業会議において漏えい防止に努めている。									8.2	9											
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・機密文書等の適正な処理に取り組んでいる。(細断破砕、溶融、焼却)																				16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・取り扱いの認識はないが、排出事業者からの申出が無い限り把握できない																				16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応 (ハラスメント・汚職・贈収賄防止) について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5				8		10			12	13	14	15	16	17		
28	製品・ サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・弊社取り扱いのスクラップ及び産業廃棄物以外の製品の排除の徹底。社内及び社外に告知している。			3.9										12.4								
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・弊社取り扱いのスクラップ及び産業廃棄物について出荷先の受入基準に適合するように品質管理を徹底している。また必要に応じて勉強会を実施している。										9											
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・廃棄物の選別において環境に配慮した選別を行っている。						6								12	13	14	15				
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・廃棄物処理を業にしているので依頼があれば不法投棄等の適正処理を行っている。・一般廃棄物の運搬にて軽トラック貸し出しのサービスを行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
32	地域貢献・社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・騒音等の問題から地域協定を結び 作業時間の制限を行っている。					4								9		11	12			14	15		17			
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地域の小学生を対象に工場見学を実施。・中学生の職場体験の受入を実施					4											11				14	15		17		
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・弊社は産業廃棄物処理を業としており 持ち込まれる物すべて資源と考えている。リサイクルは地消地産にあたと認識している。														8	9			11	12	13					
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有している	基本	・社是を会社事務所に掲示 毎朝朝礼時に唱和している。														8	9								17		
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・朝礼にて法令遵守の重要性を周知 徹底している。																								16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・ISO委員会を設置して対応している。																								16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・要望等あれば、可能な限りその実現に努めている。																								16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・安全衛生委員会において実施予定。評価に応じてその対策を行っていく。																									16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・法に基づき廃棄物の適正処理をすることこそが環境に対しての弊社の責任であると認識している。																									16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・台風や地震による災害時の手引を作成予定(2020年度)																	9			11			13 13.1		16
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・2015年に社長交代したばかりである															8	9									17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17											

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）